

平成21年度「JAPANブランド育成支援事業」採択プロジェクト一覧  
(戦略策定支援事業)

NO.	都道府県名	事業実施者	事業概要
1	宮城県	仙台筆筒協同組合 TEL:022-291-5588	【仙台筆筒 (SENDAI TANSU) 世界ブランド化プロジェクト】 活用する地域資源 : 仙台筆筒  これまでに仙台筆筒産業が培ってきた生産・加工技術、現在抱えている従業者や後継者、生産数の減少といった課題やマーケットニーズなど、国内・海外市場にて現状分析を入念に行い、仙台筆筒が持つ市場価値やストーリー性を生かしたブランドコンセプトと基本戦略 (ビジネスプラン) の策定を行う。
2	新潟県	亀田繊維工業協同組合 TEL:025-381-4105	【亀田縞ブランドの確立】 活用する地域資源 : 亀田縞  伝統織物である亀田縞(かめだじま)に、銘山に代表される解し(ほぐし)織物を加えることで、日本の伝統美を現代的にアレンジした新しい商品群を開発し、国内及びヨーロッパで市場調査や販売戦略を構築する。
3	石川県	石川県味噌工業協同組合 TEL:076-221-2033	【加賀みそ100年計画】 活用する地域資源 : 加賀みそ  金沢の地域団体商標に登録された「加賀みそ」を、世界的認知度の向上、調味料としての地位を確立させるため市場調査や食文化についての研究を行い、国内外の販路開拓を図る。
4	石川県	大野醤油協同組合 TEL:076-268-1301	【大野醤油世界発信プロジェクト】 活用する地域資源 : 醤油  石川県金沢市の特産品である大野醤油を海外市場にて調査・研究を行うことで、ブランド憲章、ブランド規定、ブランドマーク販売基本戦略を策定し、大野醤油ブランドの海外展開・販路開拓を図る。
5	石川県	中能登町商工会 TEL:0767-76-1221	【中能登町プリントデザイン・ブランド化プロジェクト】 活用する地域資源 : 織物と20万点のデザインコレクション  繊維とデザインの町「中能登」のブランドを国内外に発信するため、20万点のデザインコレクションの内、55,000点のデジタルデータ化を進め、繊維とデザインコレクションを活用したオリジナル製品の検討している。イタリアにて開催されるジェトロ・ミラノ・ファブリクス展への出展や企業訪問を通して、オリジナル製品やデザインの評価、マーケティング調査を実施する。
6	長野県	特定非営利活動法人 木曾情報技術支援センター TEL:0264-22-2210	【木曾漆器 & 木工品のグローバル・ブランド開発プロジェクト】 活用する地域資源 : 木曾漆器 & 木工品  400年の歴史を持つ伝統産業、木曾漆器を使用し、漆器木工品製造業者の技術によって漆器及び木工品の新たなグローバル・ブランド化を目指し、市場調査を通じて木曾漆器の新商品開発を行う。
7	静岡県	朝霧ヨーグル豚販売協同組合 TEL:0544-58-8839	【「空飛ぶ朝霧ヨーグル豚」】 活用する地域資源 : 朝霧ヨーグル豚  朝霧ヨーグル豚の海外向け販売を視野に入れたブランド戦略を策定する。(地域の有機野菜農家や食品加工業者と連携することにより、朝霧ヨーグル豚のブランド力を活かし、日本を代表する富士山の山麓で生産された安心・安全な豚肉および加工食品として海外輸出および「空弁」の商品開発を行うための戦略)
8	静岡県	浜松商工会議所 TEL:053-452-1111	【小ロット高付加価値綿織物生産供給戦略策定事業】 活用する地域資源 : 綿織物  昨年度の取り組みによって、SLOWな綿織物を活用した感性価値創造プロジェクトをより効果のあるものとし、今年度は参加織物事業所全てが、賃加工業から脱却し、当該事業所の生産設備や得意分野に適合する常時供給可能な定番品を各々の事業所の資金力や技術力に合った点数・数量をもって開発する。
9	静岡県	藤枝市茶商工業協同組合 TEL:054-641-4173	【藤枝茶とイタリア市場が拓く新しい茶文化・茶習慣を創造する「Ciao!Cya, PROJECT」】 活用する地域資源 : 藤枝茶  藤枝市の地場産業である「藤枝茶」を世界的なブランドにするため、緑茶を飲む習慣が定着しはじめているヨーロッパ、特に巨大な嗜好性飲料マーケットが存在するイタリアに焦点をあて、海外販路開拓を目指す。

10	岐阜県	間伐材製品開発 協同組合 TEL:058-387-4161	【東濃ひのきを使った「車椅子でも使える医療用低温浴器開発」 活用する地域資源：東濃ひのき  岐阜県東濃地方で産出される東濃ひのきを使用し、車椅子でも使える医療用低温浴器(小型サウナ)の開発を目指す。市場調査を日本製品への関心が高い韓国、中国、台湾などアジアを中心に行うことで、世界に通用する商品開発を目指す。
11	岐阜県	美濃和紙ブランド 協同組合 TEL:0575-34-3278	【欧州市場における美濃和紙ブランドの確立】 活用する地域資源：美濃和紙  欧州市場における「美濃和紙」ブランドの浸透を図るため、その中でも近年目覚ましい経済成長を遂げてはいるものの日本企業にとってはいまだ未開拓であるロシア市場を第一段階の対象市場として選定し、ロシア市場におけるマーケティングリサーチ(現地調査)を実施する。また、美濃和紙の強みをロシア市場の観点から再発見し、新商品開発戦略を検討する。
12	愛知県	愛知県絞工業組合 TEL:052-621-1797	【「匠・有松鳴海絞」ブランド戦略のための市場調査】 活用する地域資源：有松鳴海絞  過去3年間、JAPANブランド育成支援事業に取り組み、伝統工芸品である有松鳴海絞を有名デザイナーのプロデュースにより匠・有松鳴海絞のブランド商標を登録した。今年度は、匠・有松鳴海絞の品質向上やより感性の高い商品の開発と新規市場の開拓を行う。
13	愛知県	NPO法人 メイド・イン・ジャパ ン・プロジェクト TEL:052-339-3260	【「asahineko」海外展開プロジェクト】 活用する地域資源：木曽五木と中津川市付知町の木工技術  岐阜県中津川市付知町の木工技術と木曽五木といわれる地元の針葉樹を生かした新たなキッチンウェアの商品開発を行うと同時に、販路の開拓から流通までを統括することで、事業としての独立を見据えた取り組み新しい販路を海外へ生み出し、江戸時代から続く付知木工産業を再構築するプロジェクトを実施する。
14	愛知県	三河仏壇振興協同組合 TEL:0564-24-7766	【SOGON STYLE PROJECT(ソーゴンスタイルプロジェクト)】 活用する地域資源：三河仏壇  江戸時代中期より長い歴史をもつ三河仏壇。その仏壇の職人技、職種を活かし「荘厳華麗」をテーマに、職人による仏壇以外の新商品を開発するため、欧州及び北米をターゲットとした調査を行う。
15	京都府	城陽商工会議所 TEL:0774-52-6866	【金銀糸プロジェクト】 活用する地域資源：糸  これまでの取り組みにより開発した暫定ブランド「燦彩糸(さんさいし)」を設定し展示会で市場反響を受けた。今年度は、これまでの取り組みを活かし、市場研究(市場調査)を重点的に展開し、実践的な事業戦略及び事業計画の策定と実行組織の稼働を目指す。
16	大阪府	大阪商工会議所 TEL:06-6944-6323	【日本料理「うま味」(UMAMI)プロジェクト～昆布だし文化のPRによる「食の都・大阪」のブランド構築】 活用する地域資源：昆布  日本料理のうま味(UMAMI)のベースである「昆布」、「昆布だし」に着目し、新たな「食の都・大阪」のブランドづくりを目指す。また、健康志向、自然食志向によって世界的な日本食ブームが起こっていることから、海外へも「昆布だし」や文化を発信していく。

17	兵庫県	龍野商工会議所 TEL:0791-63-4141	<p>【Traditional龍野～伝統的だが輝いている～】 活用する地域資源：淡口醤油、手延素面、皮革</p> <p>江戸時代より発展してきた淡口醤油・手延素麵・皮革の三大地場産業の商品開発を行い、地域産業のコラボレーションによる龍野ブランド構築を図り、海外販路開拓を図る。</p>
18	広島県	広島商工会議所 TEL:082-222-6651	<p>【世界へ進出 “NUIBALI”エルゴミクス プロジェクト】 活用する地域資源：縫針</p> <p>広島を代表する伝統産業であり、国内生産量のほぼ100%を占める「縫針」について、手縫いの際に“からだに負担のかからない”高付加価値な縫針を開発し、海外マーケットへ展開していくため、健康や安全性に対する意識が高い欧州をメインに、ニーズ・市場調査を実施する。</p>
19	香川県	高松商工会議所 TEL:087-825-3508	<p>【香川漆器ブランド化事業】 活用する地域資源：香川漆器</p> <p>若手の漆器業者と漆芸家との強力な連携と、香川県漆芸研究所、香川県、高松市、高松商工会議所等、地域が一体となって、香川漆器ブランド化のための「モノづくり」、「コトづくり」、「仕組みづくり」についての全体フレームとなる基本戦略を策定し、「伝統と革新、そして未来へ」をテーマに、漆器の世界ブランドを目指す。</p>
20	愛媛県	宇和島商工会議所 TEL:0895-22-5555	<p>【宇和島パール「Sea Lovers / シーラバース」】 活用する地域資源：真珠</p> <p>基幹産業である宇和島の真珠のブランド化に向け、産官民で取り組んでいる「宇和島地域ブランド化推進事業実行委員会」の成果を踏まえ、真珠と異素材との組み合わせによるデザイン開発を進めるとともに、国内外での市場調査により、「商品開発」、「マーケティング」、「ブランド構築」を中心とした戦略策定に取り組む。</p>
21	福岡県	北九州商工会議所 TEL:093 541-0181	<p>【小倉織(KOKURA STRIPES JAPAN)世界進出プロジェクト】 活用する地域資源：小倉織</p> <p>伝統的な織物である小倉織の魅力在海外に発信するため、テキスタイルや消費財において世界規模で集客している見本市などを調査し、市場で求められているファブリックの現状を把握する。更に海外向けデザインや商品開発、ブランディングの方向性について検討し、小倉織の魅力を海外へ発信する。</p>
22	福岡県	福智町商工会 TEL:0947-28-5055	<p>【福岡県産ブランド連携 上野焼海外進出プロジェクト「AGANO FUKUOKA JP」】 活用する地域資源：上野焼(あがのやき)、博多織、久留米緋、大川井草</p> <p>地域資源伝統工芸品”上野焼(あがのやき)”を核とした福岡県内の伝統的工芸品、博多織、久留米緋、大川井草、そして農産物八女茶等の地域資源が一体となった、上野焼海外市場進出を目的とする。</p>
23	熊本県	一般財団法人 日本海洋開発研究財団 TEL:090-8768-8726	<p>【高浜焼と天草パールとのコラボレーションによる新たな伝統産業のJAPANブランド創出事業】 活用する地域資源：磁器</p> <p>伝統産業である高浜焼と天草パールに着目し、若手アーティストの起用やコラボレーションによる、国内外の販路開拓を目指し、新商品シリーズとして「天草志史」ブランドの立ち上げのためのコンセプトやブランド戦略を策定する。</p>
24	鹿児島県	与論町商工会 TEL:0997-97-2113	<p>【大島紬の技術・デザインを活用した高級服飾雑貨と異素材製品開発の戦略策定】 活用する地域資源：大島紬</p> <p>1980年代をピークとする需要の減退が技能の伝承にも影響を与える中で自力で商品開発や市場開拓を進めるためにアパレル企業やデザイナーと情報を交換するとともに40を超える製造工程の見直しや他の素材への応用研究を行う。</p>

平成21年度「JAPANブランド育成支援事業」採択プロジェクト一覧  
(ブランド確立支援事業(1年目))

NO.	都道府県名	事業実施者	事業概要
1	石川県	特定非営利活動法人 金沢九谷倶楽部 TEL:076-221-6666	【世界に通用する九谷焼の食器づくり～和と洋の融合～】 活用する地域資源：九谷焼  和と洋を融合させたワイングラスなどの食器製品を九谷焼の技術を用いて製作し、欧米において調査研究を実施しそれをもとに商品改良等を行う。展示会や見本市で発表し、九谷焼の海外販路開拓を目標とする。
2	東京都	一般財団法人 Globally Local Medea (グローバルローカルメディア) TEL:03-3645-7086	【チェス プロジェクト】 活用する地域資源：九谷焼、山中漆器  世界最高レベルにある日本伝統産業技術を伝えるとともにその技術を駆使して、世界の「用」を、今の時代の感性「デザイン」を作る。
3	東京都	東京商工会議所 TEL:03-3283-7500	【リビング・デザイン 東京】 地域資源：家具  製品品質や製造技術と新たな技術や需要に積極的に応えられる利点を活かし、ライフスタイルに合わせた家具を提供する。「粋でいなせな江戸っ子気分」をブランドコンセプトとし、<室礼 しつらい>という空間イメージという東京ならではの家具を使って世界のマーケットに発信する。
4	東京都	特定非営利法人 秋葉原観光推進協会 TEL:03-3251-5347	【秋葉原の魅力発信・コンテンツブランド創造事業】 活用する地域資源：キャラクター等  秋葉原独自キャラクターを新たにデザインし商品(菓子、ストラップ等)開発事例により秋葉原をアピールし、秋葉原に集積する他のキャラクターのライセンスやコンテンツの二次利用権を明確にし、商品開発への取組を促進する。
5	山梨県	山梨県ワイン酒造協同組合 甲州市商工会・甲府商工会議所 TEL:055-233-7306	【「甲州ワイン」のEU輸出プロジェクト】 活用する地域資源：甲州ワイン  世界的な和食ブームを背景に品質の高さが認められワイン評論家やジャーナリストから注目されている日本固有の「甲州ぶどう」から造った「甲州ワイン」をワインの本場EU市場に輸出することで「甲州ワイン」の世界的に認知とともに、産地確立や市場拡大をねらう。
6	岐阜県	岐阜商工会議所 TEL:058-264-2135	【「オリベスク」JPブランド確立事業】 活用する地域資源：テキスタイル  岐阜アパレル産地の地域資源である尾張テキスタイルを、岐阜県との連携により独自のブランディング推進事業として行っている「オリベスク」と連携・融合させ、新たなジャパン・ファッション・ブランドの創出を図る。
7	福井県	武生商工会議所 TEL:0778-23-2020	【越前(EchiZen)ブレードプロジェクト】 活用する地域資源：刃物  700余年の歴史を持つ「越前打刃物」の伝統を、日本制包丁に対する認知度や評価が高まっているヨーロッパにて展開する。積極的な見本市への参加や具体的な伝統工芸士による商品関連デザインを行いビジネスモデルを構築する。
8	三重県	一般社団法人 日本真珠協会 TEL:0599-72-1717	【真珠匠 ” - 日本の心、秀逸の技。 - Perle de la Japonaise】 活用する地域資源：真珠  真珠養殖業の歴史は、現在の産業形態及び流通形式が構築されてから約50年となるが、戦後の発展から現在に至るまで、そのスタイルに変化の兆しがなく、「真珠 = 日本」と海外から認知されているにもかかわらず、海外産真珠との価格競争によって文化的、感性的価値を見失いつつある。本事業により、伊勢志摩から生まれた神秘的宝石「アコヤ真珠」、その魅力を再発見、再創造し、再発信することで真珠の魅力を語り続ける伝統と感性に基づいた壮大な文化プロジェクトを実施する。

9	和歌山県	紀州繊維工業協同組合 TEL:0736-42-3113	【「KOYAGUCHI PILE」ブランドの構築】 活用する地域資源：パイル織・編物(シール織・編物)  当産地の特色あるパイル織・編物製品の技術及びクオリティーのポテンシャルの高さを国内及び世界に発信し、「KOYAGUCHI PILE」ブランドの確立と育成を目指す。
10	徳島県	徳島県商工会連合会 TEL:088-623-2014	【徳島の精密な木工技術と伝統文化を活用したブランド確立】～伝統技術との融合、市場ニーズにマッチした徳島発のJAPANブランド～ 活用する地域資源：木工技術  徳島県を持つ伝統的な木工技術の優位性をアピールすることにより、ブランド確立を図るため、遊山箱を生み出す精緻な木工技術を活用して新製品開発を行うとともに、新市場開拓に取り組む。
11	高知県	高知商工会議所 TEL:088-875-1177	【土佐宝石珊瑚ブランド「SeaProof」海外展開プロジェクト】 活用する地域資源：宝石珊瑚  高知県の特産品である宝石珊瑚のブランドの構築に向け、新たなコンセプトによる新製品開発に取り組むとともに、国内の新たな市場の開拓に加え、珊瑚の持つ価値観を共有できる海外市場開拓も視野に入れたプロモーション戦略の検討等を行う。
12	福岡県	東峰村商工会 TEL:0946-74-2121	【小石原ボタリー(陶器)ブランド化事業～民陶モダニズムを、世界の食卓へ！～】 活用する地域資源：小石原焼  昭和40年代の民陶ブームにより窯元数も50を超え、6億円を超える年間売り上げも急激な落ち込みを見せる中で、現代の食とモダンリビングにマッチする新しい「民陶モダニズム」を07年よりスタートした。ターゲットを明確とした商品ラインの強化を図るとともにコミュニケーションという視点の戦略展開を図る。
13	長崎県	新上五島島町振興公社 TEL:0959-55-3219	【新上五島町～純粋つばき油～JAPANブランドプロジェクト】 活用する地域資源：ツバキ油  五島産のつばき油は高品質で人間の肌と相性の良いとされるオレイン酸を多く含んでいる。現状は、輸送コストの問題や新商品開発に苦慮しているため本事業によりブランディングによる認知度アップを図る。
14	鹿児島県	鹿児島県商工会連合会 TEL:099-226-3773	【“薩摩の飲茶”を本場中国、ヨーロッパに展開～薩摩の食のジャパンブランド化事業～】 活用する地域資源：焼酎、鹿児島牛、鹿児島黒豚、さつまあげ、塩干。茶、ミネラルウォーター、黒糖など  特色ある薩摩の食材を活用し、飲茶の本場である香港、台湾、中国の消費者を納得させる飲茶をテーマとしたグルメ・健康メニュー「薩摩の飲茶」の開発を通じた鹿児島産食材の現地における知名度の向上と浸透を目標とする。
15	沖縄県	伊江村商工会 TEL:0980-49-2742	【JAPANブランド育成支援事業「伊江島合鴨」～伊江島から世界へ、新たな食の喜びを提案～】 活用する地域資源：合鴨  合鴨をシモン芋など伊江島の特徴的な素材で肥育し、ビタミンK、D、不飽和脂肪酸などの有効成分を多く含む肉質への改良と加工品を開発し、国内都市部のレストラン等やヨーロッパ市場に日本産の新たな食材ブランドを発信する。

平成21年度「JAPANブランド育成支援事業」採択プロジェクト一覧  
(ブランド確立支援事業(2年目))

NO.	都道府県名	事業実施者	事業概要
1	青森県	弘前商工会議所 TEL:0172-33-4111	【鍛冶町・鍛造刃物産業構築「津軽打刃物」ブランド展開プロジェクト】 活用する地域資源：刃物 昨年度は、弘前市の地域資源である「津軽打刃物」について新商品開発を行ったことにより、見本市を通じて海外代理店契約を行うことができた。今年度は、売れ筋商品の選定や新規開拓を行い、国内及び海外への流通体制を確立する。
2	新潟県	新津商工会議所 TEL:0250-22-0121	【花のまち・地域ブランド創出事業】 活用する地域資源：花卉 新津地区において苗木生産日本一を誇っているアザリアやボタン等のさらなる品種改良を行い、ロシア極東地域への需要開拓、および生産技術の優位性から市場価格等で高い評価を得ているクリスマスローズへ焦点をあてた商品づくり等による国内外でのブランド化と産業の活性化を図る。
3	栃木県	鹿沼商工会議所 TEL:0289-65-1111	【かぬまグループ高度微細加工技術ブランド化プロジェクト】 活用する地域資源：切削技術 「微細加工・切削加工」という特殊な技術を地域資源として活用し、ビジネスモデルの検討により、ドイツ側企業・研究機関と共同研究・技術開発活動を開始し、有力展示会・見本市への出展を計画する。
4	群馬県	昭和村商工会 TEL:0278-23-2918	【こんにゃくヘルシーダイエットバーガー開発プロジェクト～こんにゃく王国・昭和村発！アメリカ文化の象徴であるハンバーガー市場への挑戦～】 活用する地域資源：こんにゃく 平成20年度事業で試作した『こんにゃくハンバーグ』の完成度(価格・原価の低減・カロリーの低減・ヘルシー性のアップ)を上げ、ヘルシーバーガーとして消費者の支持を得るものに作り上げる。沖縄のハンバーガーチェーンにおけるテスト販売に加えてアメリカ市場調査を実施して商品改良の必要性を探る。併せてこんにゃくのスイーツレシピの開発と商品化に関する研究をスタートする。
5	長野県	長野商工会議所 TEL:026-227-2428	【ニューシルク製品を中心としたファッションブランドの欧州進出事業「長野発 ナチュラルビュアライフブランド確立プロジェクト」】 活用する地域資源：繊維製品 古代よりシナノキの繊維を生産する地として知られている歴史的背景と、豊かな自然資源、ものづくりのDNAを最大限に活用し、従来のシルクの魅力を生かしつつも、弱点を克服したニューシルク製品の開発に力を入れ、「日本の伝統美×エコロジー×新技術」の融合という、これまでにない新鮮なファッションブランドの確立を目指すため、市場調査を行い、販路開拓に取り組む。
6	静岡県	静岡商工会議所 TEL:054-253-5111	【ヨーロッパ市場で売れる静岡茶づくり】 活用する地域資源：お茶 昨年度実施した静岡茶ブランドコンセプトの構築、テスト商品の開発、ヨーロッパでのテストマーケティングとブランドプロモーション等の成果を踏まえ、本年度は現地のディストリビューターやお茶販売店などとコラボレーションした商品を開発し販売販路を開拓する。
7	広島県	東広島商工会議所 TEL:082-420-0301	【西条酒JAPANブランド確立事業】 活用する地域資源：日本酒 昨年度の取り組みにおいて、外国人にも西条酒の特徴が伝わる名称、ロゴ・マーク等の制作、西条産地呼称清酒認証制度の検討、外国人を意識した共同商品の検討や商品ラベルの整備を行った。今年度は西条酒造協会が定めた品質認証基準「西条産地呼称清酒認証要綱」を核とした新商品を「SAIJO SAKI Taste Japan」として世界に向けて発信する。
8	熊本県	人吉商工会議所 TEL:0966-22-3101	【球磨焼酎を世界ブランドに】 活用する地域資源：焼酎 人吉球磨地域の特産品である「球磨焼酎」を日本を代表するブランドに育てるため、周知活動として焼酎のテイasting会を行う。併せて海外展開も視野にいれ、海外向けの新商品開発や市場調査を行う。
9	大分県	佐伯商工会議所 TEL:0972-22-1550	【「世界一・佐伯寿司」海外展開プロジェクト】 活用する地域資源：寿司 全国屈指の好漁場である「豊後水道」を背景に、佐伯市の地域産品である「佐伯寿司」の販路拡大を図る。主に中東・アジアの大都市に店舗展開し、国内では寿司の通信販売や大都市圏でのテイクアウト寿司展開によって、「世界一」の寿司ブランドを目指す。

10	沖縄県	<p>東村商工会 TEL:0980-43-2931</p>	<p>沖縄県・東村「やんばるの東」ブランド構築および拡張プロジェクト 活用する地域資源：パインアップル</p> <p>これまでに開発した商品(菓子・調味料・加工食品)に3～5品の新商品を開発しギフト部門の新たな販路開拓を行う。国内においては、東村パインの認証制度を検討し食の安全確保を行う開発し、東村パインのブランド化を図る。海外においては主に商社を通じた販路開拓とともにを行う。また、東村特産品を一同に取り扱う組織についても検討する。</p>
----	-----	-----------------------------------	--

平成21年度「JAPANブランド育成支援事業」採択プロジェクト一覧  
(ブランド確立支援事業(3年目))

NO.	都道府県名	事業実施者	事業概要
1	宮城県	宮城県商工会連合会 TEL:022-225-8751	【NARUKOブランドプロジェクト】 活用する地域資源：木地玩具(こけし)、漆器  二つの異なる伝統産業(こけし・漆塗り)の融合によるプロジェクトとして、昨年の異なったパーツの組み合わせ(積み木的な遊び心)の具現化により開発した商品に加えて、さらに新製品のバリエーションの拡大を図る。Webサイトの充実によるブランド訴求力を高めるとともに見本市等への積極的参加により海外市場での受注を目指す。
2	福島県	伊達市商工会 TEL:024-577-0057	【JFK ジャパン・ニット・ブランド・プロジェクト】 活用する地域資源：ニット製品  糸染から製品化、販売までのシステムをJKB(ジャパン・ニット・ブランド)と位置づけ、ロシア及びヨーロッパ部の大都市への進出に向けて、バイヤーの招聘事業や組織の法人化を行い、バイヤーが発注しやすい環境づくりに努める。見本市等を重ねるたびにより完成度の高い商品の要求に応えるため、さらに商品開発を進める。新たな市場開拓先としてミラノのニット界の調査事業を実施する。
3	栃木県	足利商工会議所 TEL:0284-21-1354	【“足利幕府”プロジェクト】 活用する地域資源：繊維製品等  足利地域の地場産業である繊維産業とアルミ産業を「足利幕府」というキーワードに集約し、古くから足利で培われた技術やデザインを融合させ、新たな新商品開発を行う。
4	山梨県	甲府商工会議所 TEL:055-233-2241	【ジュエリー産地山梨・産地ブランド「Koo-fu」プロジェクト】 活用する地域資源：宝飾品  産地の特性を活かした価値商品であると同時に産地のPRの役割を担う「Koo-fuコレクション」と、プロジェクトに参加する事業者それぞれの独自性を活かして開発する「各社のKoo-fu」の2つで構成し、「Koo-fuコレクション」を開発する。「産地のジュエリー」としての明確な差別化を行い、香港を拠点とした中国市場への開拓を図る。
5	静岡県	静岡商工会議所 TEL:054-253-5111	【「NIPPON SENSE」プロジェクト(静岡家具ブランド推進プロジェクト)】 活用する地域資源：家具  昨年はイタリア人デザイナーのセルジオ・カラトローニ氏による試作品開発を行い、メゾン・エ・オブジェ2009、JAPANブランドExhibition in Paris にも出展し、静岡の木工美術と日本の美学を海外にて発表した。今年度は積極的な製品改良・開発によって製品力を高めると同時に、Webによる販売体制、従来の家具流通とは違う取扱店を積極的に開発し、ブランドを市場に浸透させていく。
6	愛知県	豊橋商工会議所 TEL:0532-53-7211	【「三河つくだ煮」ブランディング事業 MIKAWA TSUKUDANI COLLECTION】 活用する地域資源：つくだ煮  昨年度は、本事業の取り組みにより「三河つくだ煮セット美味づくし」を開発・販売し、ブランド力の向上を図った。今年度は引き続き新商品を開発するとともに、本年4月に設立した「有限責任事業組合 三河つくだ煮販売」との連携により、ブランド力向上、販路開拓を目指す。
7	愛知県	蒲郡商工会議所 TEL:0533-68-7171	【三河繊維製品のブランド確立プロジェクト】 活用する地域資源：三河木綿・三河綿  地域団体商標である「三河木綿」をより広く展開させるため、過去2年間の取り組みの成果を踏まえ、国内外の展示会に出展し、販売チャネルの開拓・整備を行い、新商品開発と並行して販売にも力を入れる。
8	福井県	大野商工会議所 TEL:0776-66-1230 勝山商工会議所 TEL:0779-88-0463	【「醗酵によるまちづくりを目指して」】 活用する地域資源：醗酵食品  スローライフやロハスなど健康志向が高まっている中、「地域に愛される商品」、「地域が誇れる商品」を目指して商品開発とマーケティングを進め、醗酵食のブランド化により「醗酵王国 奥越前」の構築に向けて事業展開を行う。
9	福井県	鯖江商工会議所 TEL:0778-51-2800	【本質的本格的な漆の伝統工芸品「REAL JAPAN」ブランドの展開】 活用する地域資源：漆器  日本全体を一つの漆の工芸品の産地として捉え、各産地から優れた技術を持つ職人を終結させ本質的本格的な漆の伝統工芸品を作り、世界の美術館等との連携により、伝統的工芸品のブランドビジネス展開を図る。今年度は、世界に冠たる「REAL JAPAN ブランド」にするため、参画事業者が中心になって出資を行い会社を設立するなど、新商品展開を行う。



10	兵庫県	南あわじ市商工会 TEL:0799-42-4721	<p>【アジア市場制覇に向けた淡路瓦の挑戦】 活用する地域資源：瓦</p> <p>昨年度はターゲットを首都圏と中国の二つに分けて新商品開発を行った。今年度は、首都圏、上海、台北、UAEの4つを設定し、それぞれのニーズに対応した新商品を開発するエリア別のマーケティング戦略を実施する。併せて潜在市場の掘り起こしを目的にベトナム中心にタイ、フィリピン、マレーシア、インドの情報を把握する。</p>
11	鳥取県	鳥取県商工会連合会 TEL:0857-31-5555	<p>【INABA(因幡)ブランド確立プロジェクト】 活用する地域資源：因州和紙、智頭杉、金属加工、縫製</p> <p>「日本の原風景」＝「鳥取因幡」の伝統、文化、技術を融合させ、「サステナブル」な新商品の開発を統一コンセプトとして世界に通用するブランドを確立するために新商品の開発と改良(欧米仕様)を行う。事業化に向けてLLPの設立の検討と将来的にはINABAブランドシリーズ売上高の2割を海外市場で占めることを目標とする。</p>
12	愛媛県	内子町商工会 TEL:0893-43-1500	<p>【五十崎和紙「Ja Gué Na」和紙を使った生活空間の提案】 活用する地域資源：和紙</p> <p>手漉き和紙を使った今までにない和紙製品を開発し、和紙を使った生活空間を国内はもとより海外に提案し、新たな需要の創出を図るため、フランス人デザイナーを起用することで、「Ja Gué Naブランド」の定着を目指す。</p>
13	福岡県	大木町商工会 TEL:0944-32-1336	<p>【国産い草を使った花ござブランド創生プロジェクト】 活用する地域資源：花ござ、い草</p> <p>中国産「い草」との差別化を図る目的で、環境・健康・安全面に優れた国産「い草」製品の高付加価値化の実現が必要である。国内の首都圏や地方大都市、海外においては欧州をターゲットに絞り展開する。昨年開発した商品をさらに改良を販売ルートへの本格導入に取り組むとともにKUSAWAKEブランドのフラッグシップ商品の開発・販売に取り組む。</p>

平成21年度「JAPANブランド育成支援事業」採択プロジェクト一覧  
(先進的ブランド展開支援事業)

NO.	都道府県名	事業実施者	事業概要
1	北海道	札幌商工会議所 TEL:011-231-1122	【「さっぽろスイーツ」ブランド発信事業】 活用する地域資源：スイーツ  今年度は、平成18年度～20年度の事業で確立した「スイーツの街・札幌」の地域イメージを、各種イベントを通じてさらに発展させるとともに、生のスイーツの冷凍技術の研究・開発や輸送方法の確立を図り、中国、台湾等のアジアを中心とした海外市場での販売拠点の確立を目指す。
2	岩手県	盛岡商工会議所 TEL:019-624-5880	【南部鉄器フォー・ユーロ・ブランディング事業】 活用する地域資源：鉄器  昨年度は、軽量の鋳鉄製品に対する高い需要があるヨーロッパ地域を中心に展開し、プロユース・ファミリーユースに適合する新製品の開発を行い、高い製品評価を得ることができた。今年度は、欧州における新製品の販路と「南部鉄器」の認知を拡大させるため、ターゲットの細分化と製品改良によるニーズへのマッチングを図りビジネスパートナーとなり得る企業を探すほか、昨年反響の大きかったフィンランドにて製品の販売を開始する。
3	新潟県	三条商工会議所 TEL:0256-32-1311	【SANJO発 グローバル・ブランド構築支援プロジェクト】 活用する地域資源：刃物等  伝統的技術と新しい素材を融合させた、高性能・高機能な道具を提案していく。「インテリアイフスタイル」や「フランクフルトメッセ・アンビエンテ2010」への国内・海外展示会への継続出展の他、イギリス(ロンドン)でのアンテナショップの出展を行う。
4	三重県	紀北町商工会 TEL:059-47-0576	【日本の伝統的食文化「ひもの」を「レンジでチン」で市場拡大～神の国日本のブランド「きほく」で売り込む～】 活用する地域資源：干物他  中国(マカオ)と米国(ニューヨーク)の「成熟市場」でのブランド拡張を目標に食品専門商社及びマーケティング・エージェントと提携してこれまで展開してきた商品とマーケティングノウハウの市場適合化の戦略を調査分析する。
5	京都府	京都府商工会連合会 TEL:075-314-7151	【京都・丹後テキスタイルブランド】 活用する地域資源：丹後ちりめん、螺細織り、藤織り  「丹後テキスタイル」の開発コンセプトは、「全世界を探しても、作れない、真似のできない」生地を提供することであり、大手ブランドでも「高価格、高品質、環境にも優しい」生地を求めておりその需要に応えるために海外の商談窓口となる商社機能づくり、フランス市場のトレンドに関する資料収集や単独展示会を開催する。
6	兵庫県	財団法人神戸市産業振興財団 TEL:078-360-3199	【神戸ブランドMeets上海】 活用する地域資源：アパレル等  ファッション都市神戸の認知度を上げるため、日本最大級のファッションイベントである「神戸コレクション」の上海開催を通じ、アパレルブランドの海外進出を行ってきた。今年度は、上海にて神戸ブランド・ショーケースを開催し、「お洒落」で「流行の最先端」の「品質の高い」神戸ブランドの価値を更に高める
7	愛媛県	今治商工会議所 TEL:0898-23-3939	【今治タオル プロジェクト】 活用する地域資源：タオル  フィンランドで開催される北欧インテリア・雑貨関連見本市「Habitare(ハビタール) 09」に出展し、顧客ニーズの把握・企業連携・グローバルな視点での新たなものづくりを進めることで、海外市場開拓に向けた環境整備を図る。また、国内展示会等を実施することにより、商品開発のための消費者ニーズ情報の収集を行い、タオル産地今治の特徴を活かした商品づくりを展開する。
8	福岡県	広川町商工会 TEL:0943-32-0344	【新風久留米餅ブランド化事業～新風ブランド 伝統産品市場を超える～】 活用する地域資源：久留米餅  久留米餅のイノベーションを図るため、ファッション・モード市場で競争力のある最終商品を構成する重要な素材として、大衆市場志向の強いテキスタイル・ブランド構築を実施する。海外展開に際し、過剰な技術をそぎ落とした久留米餅らしいクリエイティブな素材をクリエイターを通しての顧客開発(新しい小さな市場の獲得)を積み重ねていく。